

国道 246 号の新善波トンネルの通行止めですが、現場の方々の迅速な対応によって、9月9日（月）朝6：00に通行止めが解除され、交通開放（対面通行）することとなりましたので、お知らせします。



交通開放後も抜本的な対策工事を継続している状況であり、今後も強い降雨等により通行止めになる可能性がありますので、引き続きご注意ください。

2024.9.7 発行 Vol.175

発信元：牧島かれん事務所

\* 地元事務所

\* 会館事務所

TEL:0465-38-3388

TEL:03-3508-7026

FAX:0465-38-4400

FAX:03-3508-3826

月刊

# 政治かわら版

## 牧島かれん国政報告

地大でも台風の影響が大きく、対応にあたっては、二宮町では浸水被害が相次ぎ、国道246号新善波トンネルの工事災害により通行止めが発生している。(9/4時点)私も現場に伺い、作業にあたる方々からも情報収集も行っている。(最新の交通情報等は横浜国道事務所のHPやXにて確認下さい。)

### ■ 災害時のデジタル技術の活用

国土交通省TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)をはじめ、多くの関係者が懸命に対応している。なお、土砂撤去作業は、安全性確保の観点から無人化施工も実施している。パレー4-9の方がけい離木に場所からトンネルの奥の土砂をかき出す等、二次被害が起きない様に状況把握をしながら作業を進めて下っている。重機の運転席のバーを、安全な場所から遮断が操作可能な様子には、実に日本の技術力を感心している。災害対応の技術は、日本の強みとして海外の課題解決にも寄与できるはずだ。

### ■ 総裁選挙は...有事の今だからこそ、選挙を！(9/12告示-17投開票)

国際情勢を見ても、日本総理は個性的な各国リーダーと渡り合っていく必要があり。経済対策も柔軟な発想が進めねばなりません。一人ひとりが不安感、閉塞感に包み込まれる中、熱意と「速」をもった政策を断行していく。有事の今こそ、河野太郎大臣を応援している。衆議院議員 牧島かれん (2024.9.4)